

平成26年度 旭市下水道事業特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成26年度当初予算額	723,000千円
平成25年度当初予算額	733,000千円
比 較	△10,000千円 (1.4%減)

下水道事業は、平成6年2月15日に事業認可を受け、計画工程に沿った事業の進捗により、平成26年3月末には、新たに4.0haの供用開始予定区域を加え、併せて191.8haが整備済となる。

平成26年度は、二地先6.4haの面整備工事を予定している。

2. 歳 入

- (1) 分担金及び負担金は、29,812千円で、対前年度5,837千円、24.3%の増で計上した。
- (2) 使用料及び手数料は、100,090千円で、対前年度5,244千円、5.5%の増で計上した。
- (3) 国庫支出金は、50,880千円で、対前年度2,920千円、5.4%の減で計上した。
- (4) 一般会計繰入金は、389,093千円で、対前年度26,249千円、7.2%の増で計上した。
- (5) 繰越金は、20,000千円で、対前年度30,000千円、60%の減で計上した。
- (6) 市債は、133,100千円で、対前年度14,400千円、9.8%の減で計上した。

3. 歳 出

- (1) 人件費は、86,390千円で、対前年度5,560千円、6.0%の減で計上した。
- (2) 一般管理事務費及び下水道普及促進費は、12,266千円で、対前年度58千円、0.5%の増で計上した。
- (3) 施設維持管理費は、154,737千円で、対前年度13,008千円、9.2%の増で計上した。

【主な事業】

- ・運転業務委託 84,672千円
- ・汚泥等運搬処理業務委託 16,038千円
- ・光熱水費 18,300千円

- (4) 下水道建設事業費は、180,010千円で、対前年度23,627千円、11.6%の減で計上した。

【主な事業】

- ・設計委託 11,517千円
(浄化センター再構築基本設計策定業務委託、面整備事業 実施設計業務委託)
- ・管渠工事 161,026千円
(A=6.4ha、二地先)
- ・水道管切廻し工事負担金 5,400千円

- (5) その他の支出は、公債費に286,596千円、予備費に3,000千円を計上した。

平成26年度 旭市下水道事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位：千円)

区 分	平成26年度		平成25年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 分担金及び負担金	29,812	4.1 %	23,975	3.3 %	5,837	24.3 %
2 使用料及び手数料	100,090	13.9 %	94,846	12.9 %	5,244	5.5 %
3 国庫支出金	50,880	7.0 %	53,800	7.4 %	△ 2,920	△ 5.4 %
4 財産収入	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
5 繰入金	389,093	53.8 %	362,844	49.5 %	26,249	7.2 %
6 繰越金	20,000	2.8 %	50,000	6.8 %	△ 30,000	△ 60.0 %
7 諸収入	24	0.0 %	34	0.0 %	△ 10	△ 29.4 %
8 市債	133,100	18.4 %	147,500	20.1 %	△ 14,400	△ 9.8 %
合 計	723,000	100.0 %	733,000	100.0 %	△ 10,000	△ 1.4 %

1. 歳 出

(単位：千円)

区 分	平成26年度		平成25年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総務費	63,027	8.7 %	69,149	9.4 %	△ 6,122	△ 8.9 %
2 事業費	370,377	51.2 %	380,376	51.9 %	△ 9,999	△ 2.6 %
3 公債費	286,596	39.7 %	280,475	38.3 %	6,121	2.2 %
4 予備費	3,000	0.4 %	3,000	0.4 %	0	0.0 %
合 計	723,000	100.0 %	733,000	100.0 %	△ 10,000	△ 1.4 %